学校番号	3001

令和２年度　環境緑化科

教科	農業	科目	農業情報処理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「農業情報処理」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報、および情報機器について知ることは現代、未来に於いて効率的に、また安全に生活するために必須の事柄です。

２ 学習の到達目標

・情報機器や機器の扱い、情報モラルや情報社会に対しての興味・関心を高める。
・情報に関する基礎的な知識と技術を習得する。
・情報機器を用いた問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報機器やその正しい使用方法に興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取組むとともに、その課題を適切に情報機器を用いて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	情報社会に於いての適切なリテラシーやモラル、セキュリティに関する知識と問題意識を持ち、情報社会でトラブルに合わないように適切な知識を持っている。また、その知識を用いて、行動することができる。プレゼンテーションなどの技量を身につけている。	ワープロソフトや表計算ソフト、プレゼンテーションを用いて、課題の研究に活かすことができる。また、課題に対して取り組んだ結果をプレゼンテーションソフトなどを用いて適切に表現できる。	情報社会のしくみを理解し、ウェブやメールシステムの仕組み、セキュリティに関する知識を身につけている。課題の解決に必要なソフトウェアについての知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 タイピング速度の記録 実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 タイピング速度の記録 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 タイピング速度の記録 実習記録表 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 タイピングソフトの記録 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報社会を学ぶ 情報機器やソフトウエアを学ぶ	○情報の意味、情報社会について学ぶ。 情報リテラシーを学ぶ。 ○ワープロなどのソフトや機器の扱いを学ぶ	○ ○		○	○	a:情報や情報機器について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:情報の学び方、扱いついて、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:情報の学び方、リテラシーついて、基礎的な技術を身に付け、ソフトの使い方等の技術を活用している。 d:情報機器の操作、著作権や個人のプライバシーの知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査
2学期	1学期で学んだ知識をもとにセキュリティなど対策を学ぶ。	○ネットワークシステムやセキュリティについて発展的に学ぶ。 ○ワープロソフトなどの使い方をさらに発展させる。 ○表計算ソフトを学ぶ。	○ ○ ○	○	○ ○	○ ○	a:システムに関心をもち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:情報システムやセキュリティに課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:情報システムや関連のソフトに基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d 情報システムやソフトついて理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査
3学期	自分たちの生活に発展させた形で学ぶ。	○情報の知識やワープロソフト、表計算ソフトを用いて学んだこと、自分の選んだ情報に関するテーマを深める。 ○テーマに沿って深めた知識をプレゼンテーションソフトを用いて発表する。	○	○	○	○ ○	a:総合的な情報処理について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:総合的な情報処理について、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:自分たちを取り巻く情報の諸課題について検討する基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:総合的な情報処理方法を理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。